

出場資格



- 2026年度関東学生陸上競技連盟男子登録者で、本予選会並びに箱根駅伝本大会出場回数が通算4回未満である者に限る。なお、出場とはエントリーした時点で出場とする。ただし、別個加盟の大学院の競技者は、学部での出場回数に関係なく新たに4回まで出場できる。
- 1校1チームとする。ただし、エントリーは10名以上16名以下とし、出場人数は10名以上12名以下とする。
- 2025年1月1日(水)より申込期日前日までに各校エントリー者全員が10000m34分00秒以内またはハーフマラソン73分00秒以内の公認記録を有していること。

※第104回関東学生陸上競技対校選手権大会男子2部ハーフマラソンにて樹立された記録は資格記録として認める。

選考方法 各校上位10名の合計タイムにより10校を選び、あわせて関東学生連合チームを編成する。

出場大学予想

中央学院大学
東海大学
神奈川大学
東洋大学
日本体育大学
東京国際大学
山梨学院大学
東京農業大学
大東文化大学
立教大学
法政大学
明治大学
専修大学
日本薬科大学
駿河台大学

筑波大学
拓殖大学
芝浦工業大学
国士館大学
上武大学
麗澤大学
明治学院大学
桜美林大学
平成国際大学
流通経済大学
武蔵野学院大学
亜細亜大学
東京経済大学
関東学院大学
慶應義塾大学

育英大学
立正大学
国際武道大学
東京大学大学院
清和大学
東京大学
湘南工科大学
東京理科大学
千葉大学
一橋大学
埼玉大学
防衛大学校

※エントリー希望があった大学、および昨年予選会出場校などをもとに予想

今後のイベント

箱根駅伝シンポジウム

2026年 **11/20** 金

様々な分野で活躍するゲストたちがテーマに沿って活発に意見を交わします。

会場 | よみうり大手町ホール



※写真は第102回箱根駅伝シンポジウム

箱根駅伝トークバトル

2026年 **12/10** 木

出場校の監督が作戦や注目選手などについて舌戦を繰り広げます。

会場 | 恵比寿ガーデンプレイス
「ザ・ガーデンホール」



※写真は第102回箱根駅伝トークバトル

2026 **10/17** 土

AM **8:30** START

コース **21.0975km**

START 陸上自衛隊
立川駐屯地

立川市街地

国営昭和
記念公園 FINISH

第**103**回

東京箱根間往復
大学駅伝競走
予選会

コースガイド
マップ



第103回 東京箱根間往復大学駅伝競走

往路

2027年1月2日 午前8時スタート
東京・大手町 読売新聞社前

復路

2027年1月3日 午前8時スタート
神奈川・箱根町 芦ノ湖駐車場入口

箱根駅伝公式サイト

箱根駅伝102回の全記録をはじめ、箱根駅伝関連の最新ニュース、関連イベント情報、学生スタッフの活動日記などを掲載しています。

<https://hakone-ekiden.jp/>

箱根駅伝

検索

お問い合わせ先

読売新聞東京本社スタジアム・アリーナ部スポーツ推進室
☎03-3216-8570

【主催】一般社団法人関東学生陸上競技連盟 【共催】読売新聞社
【特別協賛】日本テレビ放送網
【後援】報知新聞社、国営昭和記念公園、立川市、立川商工会議所
【特別協賛】サッポロビール
【協賛】ミズノ、トヨタ自動車、セコム、敷島製パン、NTTドコモ
【運営協力】東京陸上競技協会、陸上自衛隊立川駐屯地

**箱根
駅伝**



※大会ID等の、大会関係者と判断できるものを所持している方のみ、
自衛隊駐屯地へ入場できます。
※安全のため、国営昭和記念公園内では、午前中は自転車のご利用ができません。
※スタート、フィニッシュ地点前後100m、また距離表示板(10km・15km・18km・20km・あと1km)
前後50mでは、出場校を示す物の掲出は禁止する。

第103回
予選会
東京箱根間往復
大学駅伝競走
コースガイド
マップ